

NEWS RELEASE

2021年6月28日

各位

みずほリース株式会社

水力発電所事業への参画について

当社は、JNC株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山田 敬三、以下「JNC」）グループが熊本県菊池郡大津町で運営する水力発電所（白川発電所）にて使用する水力発電設備について、従量課金型のリースを活用し、当該発電事業の売電収入に応じたプロジェクト投資型のリースを実行しましたので、お知らせいたします。

白川発電所は1914年に操業を開始し、2020年に大規模改修を実施した、発電能力9,500kW（一般家庭約13,900戸分の年間発電量）を有する水力発電所です。

また、白川発電所は「流れ込み式」を採用しております。河川水からごみを取り除いた後に、水路を通して水槽へ導き、水圧鉄管内を落下させることで水車を回して発電する仕組みです。大規模なダムを必要としないため環境負荷が低く、二酸化炭素排出量が少ない貴重な純国産のエネルギーです。

当社グループは第6次中期経営計画（2019年度～2023年度）において、環境・エネルギー分野を注力分野の一つとして位置付けており、再生可能エネルギー事業への投資やお客様への省エネソリューションの提供等に取り組んでおります。太陽光発電事業の運営や風力、バイオマス発電事業へのファイナンス等、事業参画型のビジネスに注力しておりますが、国内水力発電事業への参画は当社として初の取り組みとなります。

気候変動や資源・エネルギー問題対応の重要性がより一層高まるなか、当社グループは事業活動を通して脱炭素社会の実現に貢献することで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

<白川発電所>



【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部 コーポレートコミュニケーション室
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目2番6号
TEL 03-5253-6540

以上